導入事例 Case Study



http://tm.softbank.jp/

東京プライズ エージェンシー 様

ビデオカンファレンスを活用した イベントのライブ配信により 参加者3.5倍に増加



「READING LIFE―本を通した体験―」をコンセプトに、東京・福岡で天狼院書店を経営する東京プライズエージェンシーは、本の著者やプロの講師を招きゼミや部活と呼ばれるイベントを開催することで、天狼院書店のファンを増やし売上を伸ばしています。しかし、イベントの開催場所が東京に偏ってしまい、福岡へのアプローチが弱くなっていることが課題でした。そこで、東京で開催しているイベントを、ビデオカンファレンスを活用して福岡へライブ配信、2拠点同時開催することで、イベント参加者を3.5倍増加させました。

■課題と導入の効果



イベントの開催場所が東京に偏り、アーカイブではその場の質疑応答等ができないため福岡からのリアルタイムなイベント参加が熱望されていました。



ビデオカンファレンスを活用し福岡へのライブ配信を実現。リアルタイムな質疑応答などが実現し、イベント参加者は最大 3.5 倍に増加しました。



TV 会議システムを利用したライブ配信の実施にあたり、安定した通信サービスを探していました。



ビデオカンファレンスであればソフトバンク が提供する専用回線を合わせて使えるため安 定した配信が実現できました。

に人気なのが、著名作家や同社代表取締役兼プロラ

イターの三浦氏が講師を務める「ライティングゼミ」 です。プロが伝授するライティングの奥儀は、本気

で小説家やライターを目指す人の間で、瞬く間に話

こうして人気を集めているイベントですが、講師

題となり、月に180名もの受講者がいます。

インターネットの無料コンテンツや電子書籍の普及により、書籍の売上低下、書店数が減少する中、「本だけではなく、その先にある体験までも一緒に提供しよう」というコンセプトで生まれた天狼院書店は、プロの小説家やカメラマンを講師に招き、その技術を伝授するゼミや部活といった体験型のイベントが好評で売上を伸ばしています。コミュニティには、現在300~400人が所属しており、その中でも特

R評で売上を伸ばしています。コミュニティには、 の都合で東京開催に偏ることが多く、福岡でも東京 同様のイベント開催を熱望する声が多く上がっていました。アーカイブ配信も行っていますが、著名人 を講師として招いた授業形式のイベントは、質疑応答などのリアルタイムなコミュニケーションが求められていたため、アーカイブ配信では受講者の要望に対応できていませんでした。 そうした背景から TV 会議システムを活用し東京で開催するイベントを福岡へライブ配信できないか

Video Conference

東京
イベントを福岡ヘライブ配信
東京のイベントを福岡から参加

で開催するイベントを福岡へライブ配信できないか 検討を開始しました。複数サービスを検討した結果、 お客さまに快適な環境を提供するために、通信事業 者の安定した通信網を使いたいと考え、ソフトバン クが提供するビデオカンファレンスの導入を決意し ました。

ゼミの開催場所である東京の収容人数が 20 人に



対し、ライブ配信を行う福岡は50人収容できるため、 最大70人にまで参加人数を増やすことに成功し売 上アップを達成しました。同社では、京都、仙台への



東京で三浦氏がライティングゼミを行う。 この様子は福岡店にもライブ配信される。(右スクリーン)

出店を計画中で、新店舗にもビデオカンファレンスを 導入予定だといい、今後も大きなスケールメリットが 見込めそうです。



福岡店から落語ライブに参加する様子。

お客様の声



東京プライズエージェンシー 代表取締役 天狼院書店 店主

三浦 崇典 氏

福岡のお客さまにこれまで参加できなかったイベントへ参加していただくことが、一番の目的でしたが、自分が東京にいなくてもゼミを行える点は私にとってメリットでした。最近は福岡での仕事も多いのですが、福岡にいながらゼミを開催しても東京へ配信できるため、ゼミのために東京に戻る必要がなくなり時間を有効に使えるようになりました。イベント開催場所が東京に限定されなくなったので、今後イベント開催数は増えていくでしょうし、それによりバリエーションも増やせると考えています。

ライブ配信ツールの選定ポイントは、「通信の安定性」が絶対条件でした。というのも、会議用に社内利用するのではなく、ひとつの有料サービスとしてお客さまへ提供するものだからです。安価な TV 会議システムは他にもありますが、ライブ配信の途中でブツブツと通信が切れてしまっては話にならないですし、お金を払って講座を受けに来るお客さまへ失礼にならないよう、回線品質が保証されているサービスを求めていました。ビデオカンファレンスであれば、ソフトバンクが提供する専用回線をあわせて使うことができるため、安定した通信を実現できています。



東京プライズエージェンシー

石坂 高樹 氏

ビデオカンファレンスの導入を行ってから、福岡のお客さまには「東京に行かなくてもイベントに参加できる」と喜んでもらっています。講師へ質問をしたり、東京で参加しているお客さまとコミュニケーションを図ったりと積極的に参加いただいており、ライブ配信ならではの良さを感じています。ライブ配信を行うことの多い福岡では、巨大スクリーンと最新技術のスピーカーを設置して、ミニシアターのようなリッチな空間を作るなど、ライブ配信であっても足を運んでもらえるお店作りを心がけています。

ビデオカンファレンス導入以降、週5~6回はビデオカンファレンスを活用したライブ配信を行っていますが、通信が途切れるなどの問題になったことはありません。そのため、お客さまと運用側の双方にストレスフリーな環境ができています。

今後については、店舗が増えてもソフトバンクに任せればネットワークから電話会議専用の機器まで、ワンストップで提供されるので、手間がかからないですし1つの企業に任せることで障害発生時の切り分けもスムーズにいくと思っています。

導入企業情報



東京プライズエージェンシー

会 社 名:東京プライズエージェンシー

本 社: 東京都豊島区南池袋 3-24-16 2F

設 立:2013年

U R L: http://tokyoprizeagency.com/new/

従業員数:3-5名

※パンフレット記載内容は、2016年 12 月現在のものです